

家 庭

東 京 書 籍
開 隆 堂

令和元年度

中高・飯水地区小中学校教科用図書採択研究協議会

(種目：家庭科)

発行者名 採択基準	東京書籍 (新しい家庭)
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none">・学習指導要領にしたがい、もれなく適切に取り扱っている。・「家庭科の窓」の設置で見方、考え方のどの視点を重視するか明確になっている。「深めよう」では学習内容の総合的な活用の仕方が提示され、発展的な学習に繋がる活動が提案されている。・児童のつまづきを予想し、実践的、体験的な活動が取り組みやすいよう具体的な手立てがあり、活動例が適切に提示されている。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘索性 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ul style="list-style-type: none">・A4版のため、約4cm紙面が大きくなったことで紙面が大きく、ゆとりがある。また見開きで1つの実習を確認することができる。写真やイラストも大きく示されており分かりやすい。・大題材の導入に学習の流れが示され、学習の見通しが立てやすい。・配色やデザイン、字体等について、様々な発達特性に配慮されており、色覚の多様性にも配慮している。余白も適切でみやすい感がある。・紙面に登場するキャラクターが吹き出しで学習のポイントを示唆するというパターンが分かりやすい。・情報量が充実し、資料性や視覚的な効果も高い。・調理技能、製作技能、ミシンの扱い方等の技能を確認するイラストや写真が大きく、見やすい。児童が、自分の課題に応じて自分で見て、確認し、「やってみる」ことができる。必ず児童のつまづきがある内容について丁寧に写真や図で説明されている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ul style="list-style-type: none">・単元、1時間の授業の学習の流れが非常に自然で、分かりやすい展開になっている。授業者が学習する内容についてとらえやすい。見出しを見ていくだけで単元の展開が想定できる。十分な教材研究等が難しい中、写真等の資料や関係事例が適切で扱いやすい。・家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて日常生活に必要な基礎的な理解、技能が身に付くよう、基礎・基本から応用へと学年の発達段階に応じ、系統的に題材配列がされている。基礎技能「いつも確かめよう」は多くを5年生で学習できるように配分されている。・調理やミシンの使い方など5年生で学習した技能を6年生で再度学習し、確実に定着できるように配慮されている。どの子も初めはうまくできない「ミシンの下糸を引き出す」ところが詳細に示されている。・家庭科で扱う重要語句の扱いも分かりやすく示されている。・他教科との関連や日常生活に生かせる活動例、実習例が適切に紹介されている。また多様な児童の実態に応じ、簡単にできるものから、しっかりと時間をかけて取り組むものまで豊富に実習例が示されている。
4 全体的な特色 その他	<ul style="list-style-type: none">・授業のユニバーサルデザイン化としても工夫されている。・動画デジタルコンテンツは、授業で活用しやすい。その他の写真や図等の情報量も適切。短い動画で分かりやすい。繰り返し見るのに適している。・ミシンの図が使用している社のものではないので残念。

(種目：家庭科)

発行者名 採択基準	開隆堂 (わたしたちの家庭科)
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none">・学習指導要領にしたがい、もれなく適切に取り扱っている。・家庭科の4つの見方・考え方を四つ葉のクローバーで示し提示している。また各ページのキャラクターの話し言葉が家庭科における見方・考え方を働かせる手助けとなっている。・スモールステップで学習をすすめられるよう、具体的な活動例が提示されている。発展的な活動も適切に提示されている。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘索性 (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	<ul style="list-style-type: none">・家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的理解、技能が身に付くよう、学年の実態を考えた題材配列がされている。・実習や製作は横にすすむよう表示されているので目で追いやすいレイアウトになっている。・QRコードから実技映像が簡単に見ることができる。各ページの右上にコードがある。・大題材の導入に学習の流れが示され、学習の見通しが立てやすいように工夫されている。・配色やデザイン、字体等について、発達特性に配慮している。・紙面に登場するキャラクターが吹き出しで学習のポイントを示唆するというパターンが分かりやすい。・情報量が充実され資料性や視覚的な効果も高い。学習の流れが把握しやすい。・導入で使用するイラストの提示からの発問がしにくい单元もある。
3 学習指導への配慮 ○单元・題材の配列 ○内容の扱い (「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、等)	<ul style="list-style-type: none">・調理技能、製作技能、ミシンの扱い方等の技能を確認するイラストや写真が大きく、見やすい。児童が一人で見て、やってみることができるよう、詳しく示されている。・生活の営みに係る見方・考え方の観点を見やすいページで示されている。実践的、体験的な活動を通して学習がすすめられるよう配慮されている。・各单元、スモールステップで学習がすすむように示されている。・それぞれの单元で豊富な資料が提示されている。・学習内容や課題を把握する場面で、教科書に提示されている発問やまとめの仕方についての表現がややわかりづらい。・他教科との関連や日常生活に生かせる活動例、実習例が適切に紹介されている。また多様な児童の実態に応じ、簡単にできるものからしっかりと時間をかけて取り組むものまで豊富に実習例が示されている。
4 (全体的な特色) その他	<ul style="list-style-type: none">・5つの外国語での翻訳された資料等がある。また翻訳された教科書もダウンロードすることができる。・家庭科の用語について英語の表記がされているので、家庭科の用具などの単語を知ることができる。(他教科との関連)・ミシンの図が使用している社のものではないので残念。